

(宣言日) 令和 8 年 4 月 9 日

富士山SDGs推進パートナー宣言書

私たちは、「富士山を守り 未来につなぐ 富士山SDGs」を推進する富士宮市とともに、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

団体・事業所名称	特定非営利活動法人 日本フィールド環境保全協会 (JFEPA)
区 分	<input type="checkbox"/> 企業 (業種:) <input checked="" type="checkbox"/> 特定非営利活動法人・非営利団体 <input type="checkbox"/> 教育・研究機関 <input type="checkbox"/> その他団体 ()
代表者職/氏名	理事長 日比 淳一 (ひび じゅんいち)
所 在 地	〒418-0105 静岡県富士宮市原945番地
U R L	https://jfepa.org/
電 話 番 号	042-851-2076
メ-ルアドレ-ス	info@jfepa.org
反社会的勢力でないことの誓約	<input checked="" type="checkbox"/> 反社会的勢力でなく、反社会的勢力との関わりがない。

団体・事業所として 2030 年 (中長期的な) のあるべき姿	
<p>富士山の豊かな自然を守り、地域と共に持続可能なまちづくりを実現する NPO 法人として、富士宮市を拠点に全国 5 都市 (神奈川・滋賀・静岡・岩手・北海道) でのフィールド環境保全・防災支援・青少年育成活動を確立している。</p> <p>行政・企業・市民をつなぐ協働モデルの先進事例として認定 NPO 法人・公益社団法人を取得し、富士山麓の里山・森林・水源を次世代へ引き継ぐ活動の中核組織となっている。</p>	
団体・事業所としての SDGs 達成に向けた特徴的な取組 (予定を含む)	
<p>① 富士山麓 (富士宮市原地区) における里山保全・清掃・自然体験活動の継続的実施</p> <p>② 重機 (バックホウ等) を保有する NPO として、防災・土砂災害初動支援体制の構築</p> <p>③ 全国 5 拠点のネットワークを活かした環境教育プログラムの広域展開</p> <p>④ SDGs パートナーシップ締結自治体 (北海道・神奈川県・相模原市) との協働事業実施</p> <p>⑤ 青少年を対象とした自然体験キャンプ・防災フィールド学習の年間実施</p>	
SDGs の各目標に向けた取組内容及び目標	
注力するゴール	宣言日から 1 年後までの取組内容及び目標
Goal 15 陸の豊かさを 守ろう	<p>【取組内容】</p> <p>富士山麓・富士宮市原地区周辺での里山保全・森林清掃・外来種除去活動を実施する。自然観察プログラムと組み合わせ、市民が富士山の生態系を学ぶ機会を創出する。</p> <p>【1 年間の目標】</p> <p>清掃・保全活動：年間 6 回以上実施 / 参加者：延べ 100 名以上 / 回収ゴミ量：年間 50kg 以上 / 活動報告書を富士宮市へ提出</p>
Goal 11 住み続けられる まちづくりを	<p>【取組内容】</p> <p>富士山麓の防災リスク (土砂災害・洪水等) を学ぶフィールド学習会を開催し、地域住民の防災意識向上を支援する。重機保有 NPO として、災害発生時の初動支援体制を富士宮市と協議・整備する。</p> <p>【1 年間の目標】</p> <p>防災フィールド学習会：年 1 回以上実施 / 参加者：50 名以上 / 富士宮市危機管理部署との協働連絡体制の構築</p>

Goal 4 質の高い 教育を みんなに	<p>【取組内容】 富士宮市内の子どもたちを対象に、富士山の自然環境・生態系を体験的に学ぶ 自然体験教育プログラムを実施する。学校・地域と連携し、誰もが参加できる環境教育の機会を提供する。</p> <p>【1年間の目標】 自然体験プログラム：年1回以上実施 / 参加児童・生徒：30名以上 / 連携学校・団体：1校以上</p>
----------------------------------	---

(記入上の注意)

- 1 3つの目標に関する取組を記載してください。(環境・経済・社会の3分野からそれぞれ選択していることが望ましい。)
 - 2 目標は、なるべく数値や数量でどのような貢献ができるかを表していることが望ましい。
 - 3 上記の書式に書き切れない場合には、任意の様式で提出いただいて構いません。
- 宣言書送付先： 富士宮市企画部企画戦略課 (kikaku@city.fujinomiya.lg.jp)